



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年7月26日

上場会社名 株式会社 小糸製作所
コード番号 7276

上場取引所 東
URL <http://www.koito.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三原 弘志

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 小長谷 秀治

TEL (03) 3443-7111

四半期報告書提出予定日 2018年8月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績 (2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期 第1四半期	191,860	△ 12.5	21,704	△ 6.8	23,462	△ 4.2	15,730	7.7
2018年3月期 第1四半期	219,340	17.0	23,283	34.6	24,491	45.3	14,600	46.0

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 15,564百万円 (△21.0%) 2018年3月期第1四半期 19,691百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2019年3月期 第1四半期	97	87	97	83
2018年3月期 第1四半期	90	86	90	82

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2019年3月期 第1四半期	669,871		450,741		62.0		2,582 02	
2018年3月期	672,055		444,808		61.0		2,551 48	

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 415,010百万円 2018年3月期 410,102百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	36 00	—	60 00	96 00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注1) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

(注3) 2018年3月期期末配当金の内訳 普通配当40円00銭 特別配当20円00銭

3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期 (累計)	387,000	△ 13.2	46,000	△ 7.4	48,000	△ 8.2	32,000	9.8	199	09
通 期	805,000	△ 5.2	100,000	△ 3.6	103,000	△ 4.6	70,000	△ 16.1	435	51

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2019年3月期1Q	160,789,436株	2018年3月期	160,789,436株
② 期末自己株式数	58,109株	2018年3月期	58,106株
③ 期中平均株式数	160,731,329株	2018年3月期1Q	160,693,603株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

（日付の表示方法の変更）

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

(参考) 2019年3月期の個別業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	173,000	7.0	18,500	△4.5	29,000	△9.4	21,000	△6.1	130	65
通期	362,000	6.5	38,500	2.4	55,000	△1.4	40,000	△35.7	248	86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済情勢は、好調な企業業績を背景に設備投資が増加、海外経済の回復継続に伴う輸出の増もあり、緩やかな回復基調で推移いたしました。世界においては、欧米・中国・アジア経済が堅調に推移、米国の保護主義的な通商政策への懸念、地政学的リスク等はあるものの、総じて堅調に推移いたしました。

自動車産業におきましては、国内は、登録車販売は減少したものの輸出が増加したことにより、生産台数は前年同期比で横這いとなりました。海外では、中国やアジアでの需要増等により、世界の自動車生産台数は前年同期に比べ増加いたしました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は、主力の自動車照明関連事業において新規受注の拡大や自動車ランプのLED化進展等がありましたものの、従来連結子会社であった上海小糸車灯有限公司（以下、「上海小糸社」といいます。）を2017年9月末に持分法適用会社とし、2018年3月末に連結対象から除外した影響から、前年同期比12.5%減の1,918億円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

〔日 本〕

自動車生産台数が横這いのなか、新規受注の拡大や自動車ランプのLED化進展により、売上高は前年同期比3.0%増の839億円となりました。

〔北 米〕

自動車生産台数が若干減少のなか、売上高は前年同期横這いの480億円となりました。

〔中 国〕

自動車生産台数の増加や新規受注の拡大はあるものの、上海小糸社を連結対象から除外した影響から、売上高は前年同期比62.0%減の223億円となりました。

〔アジア〕

自動車生産台数の増加に加え、タイやインドにおける新規受注の拡大、二輪車ランプのLED化進展等により、売上高は前年同期比26.6%増の268億円となりました。

〔欧 州〕

自動車生産台数が横這いのなか、受注製品の新車効果が一巡したこと等もあり、売上高は前年同期比2.0%減の105億円となりました。

〔その他〕

2018年5月よりブラジル子会社にて生産を開始、売上高は0.9億円となりました。

利益につきましては、国内外における改善合理化を推進したものの、減収の影響と研究開発の強化により、営業利益は前年同期比6.8%減の217億円、経常利益は前年同期比4.2%減の234億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては前期に独禁法関連損失を計上したこともあり前年同期比7.7%増の157億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

ー 1. 資産、負債、純資産に関する分析

当第1四半期末の資産の残高は、受取手形及び売掛金など流動資産が減少したこと等により、前期末に比べ21億円減少の6,698億円となりました。

負債の残高は、支払手形及び買掛金や未払法人税等が減少したこと等により、前期末に比べ81億円減少の2,191億円となりました。

純資産の残高は、利益剰余金が増加したこと等から、前期末に比べ59億円増加の4,507億円となりました。

ー 2. キャッシュ・フローに関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益230億円、減価償却費69億円を主体に471億円となり、法人税等を支払った結果、309億円の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資141億円等を実施した結果、65億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済13億円、配当金等の支払い96億円等を実施した結果、109億円の支出となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ135億円増加の545億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期通期の業績予想につきましては、売上高は、国内外における新規受注の拡大や自動車ランプのLED化進展が見込まれるものの、上海小糸社を連結対象から除外した影響から、前期比減収の予想であります。

利益につきましては、売上高と同様に上海小糸社の影響に加え、研究開発の強化により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の各利益において減益の見通しであります。

なお、2018年4月27日の決算短信にて公表いたしました2019年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想（連結・個別）は以下の通り修正しております。

連結業績予想

(百万円未満切捨て)

2019年3月期 第2四半期累計期間(2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	377,000	44,000	45,000	28,000	174 20
今回予想 (B)	387,000	46,000	48,000	32,000	199 09
増減額 (B-A)	10,000	2,000	3,000	4,000	—
増減率 (%)	2.7	4.5	6.7	14.3	—
(ご参考) 前期第2四半期実績	445,671	49,688	52,312	29,156	181 42

2019年3月期 通期(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	795,000	98,000	100,000	66,000	410 62
今回予想 (B)	805,000	100,000	103,000	70,000	435 51
増減額 (B-A)	10,000	2,000	3,000	4,000	—
増減率 (%)	1.3	2.0	3.0	6.1	—
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	848,868	103,785	107,945	83,397	518 90

(参考) 個別業績予想

2019年3月期 第2四半期累計期間(2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	167,000	16,000	26,000	18,000	111 99
今回予想 (B)	173,000	18,500	29,000	21,000	130 65
増減額 (B-A)	6,000	2,500	3,000	3,000	—
増減率 (%)	3.6	15.6	11.5	16.7	—
(ご参考) 前期第2四半期実績	161,705	19,380	32,011	22,355	139 10

2019年3月期 通期(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	356,000	36,000	52,000	37,000	230 20
今回予想 (B)	362,000	38,500	55,000	40,000	248 86
増減額 (B-A)	6,000	2,500	3,000	3,000	—
増減率 (%)	1.7	6.9	5.8	8.1	—
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	339,976	37,599	55,791	62,228	387 18

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	260,644	265,835
受取手形及び売掛金	116,329	100,405
電子記録債権	13,154	12,552
たな卸資産	62,293	63,434
その他	23,905	24,883
貸倒引当金	△503	△549
流動資産合計	475,825	466,561
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	37,735	39,721
機械装置及び運搬具（純額）	51,000	54,314
工具、器具及び備品（純額）	13,592	14,794
土地	15,687	15,566
建設仮勘定	15,918	15,137
有形固定資産合計	133,935	139,533
無形固定資産	2,419	2,447
投資その他の資産		
投資有価証券	49,707	49,849
破産更生債権等	60	60
繰延税金資産	8,400	9,699
その他	1,994	2,010
貸倒引当金	△287	△291
投資その他の資産合計	59,875	61,328
固定資産合計	196,230	203,310
資産合計	672,055	669,871

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	92,217	88,958
電子記録債務	10,757	10,712
短期借入金	15,845	16,029
未払費用	20,959	23,550
未払法人税等	18,286	6,612
賞与引当金	5,189	8,542
製品保証引当金	3,035	3,035
独禁法関連損失引当金	80	83
その他	10,721	11,228
流動負債合計	177,092	168,754
固定負債		
長期借入金	13,083	11,430
繰延税金負債	4,499	6,055
役員退職慰労引当金	424	437
製品保証引当金	5,192	5,192
環境対策引当金	184	516
退職給付に係る負債	24,974	24,951
その他	1,795	1,792
固定負債合計	50,154	50,375
負債合計	227,247	219,130
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	16,716	16,752
利益剰余金	350,903	356,989
自己株式	△54	△54
株主資本合計	381,836	387,957
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,969	23,991
為替換算調整勘定	3,902	2,797
退職給付に係る調整累計額	394	264
その他の包括利益累計額合計	28,266	27,052
新株予約権	245	245
非支配株主持分	34,460	35,484
純資産合計	444,808	450,741
負債純資産合計	672,055	669,871

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	219,340	191,860
売上原価	180,698	157,605
売上総利益	38,642	34,254
販売費及び一般管理費	15,358	12,549
営業利益	23,283	21,704
営業外収益		
受取利息	192	360
受取配当金	650	613
持分法による投資利益	6	△1
為替差益	2	523
その他	691	492
営業外収益合計	1,543	1,988
営業外費用		
支払利息	239	191
その他	96	39
営業外費用合計	335	231
経常利益	24,491	23,462
特別利益		
固定資産売却益	18	4
特別利益合計	18	4
特別損失		
固定資産除売却損	127	125
環境対策引当金繰入額	—	332
独禁法関連損失	1,575	—
特別損失合計	1,702	457
税金等調整前四半期純利益	22,807	23,009
法人税、住民税及び事業税	5,857	5,444
法人税等調整額	597	351
法人税等合計	6,454	5,795
四半期純利益	16,353	17,213
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,600	15,730
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,753	1,483

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	653	111
為替換算調整勘定	2,732	△1,633
退職給付に係る調整額	△47	△127
その他の包括利益合計	3,338	△1,649
四半期包括利益	19,691	15,564
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,331	14,516
非支配株主に係る四半期包括利益	2,359	1,047

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	22,807	23,009
減価償却費	7,449	6,966
株式報酬費用	—	48
持分法による投資損益(△は益)	△6	1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△266	49
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△105	△206
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,995	3,353
受取利息及び受取配当金	△842	△974
支払利息	239	191
有形固定資産除売却損益(△は益)	109	120
環境対策引当金繰入額	—	332
独禁法関連損失	1,575	—
売上債権の増減額(△は増加)	12,719	16,780
たな卸資産の増減額(△は増加)	△184	△1,106
その他の流動資産の増減額(△は増加)	2,909	△930
仕入債務の増減額(△は減少)	△10,680	△3,420
未払費用の増減額(△は減少)	2,905	2,474
その他	184	486
小計	41,808	47,175
利息及び配当金の受取額	842	974
利息の支払額	△239	△191
法人税等の支払額	△12,142	△17,027
営業活動によるキャッシュ・フロー	30,269	30,931
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△36,139	△41,543
定期預金の払戻による収入	32,665	49,409
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△5	△5
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	0	—
有形固定資産の取得による支出	△9,477	△14,100
有形固定資産の売却・除却による収支(△は支出)	15	△77
貸付けによる支出	△0	△0
貸付金の回収による収入	3	1
その他	296	△279
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,642	△6,596
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,053	△276
長期借入れによる収入	503	339
長期借入金の返済による支出	△1,100	△1,364
自己株式の取得による支出	△0	△0
親会社による配当金の支払額	△5,020	△8,895
非支配株主への配当金の支払額	△627	△795
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,297	△10,993
現金及び現金同等物に係る換算差額	779	180
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	11,109	13,522
現金及び現金同等物の期首残高	39,500	41,050
現金及び現金同等物の四半期末残高	50,609	54,572

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	81,472	47,146	58,722	21,241	10,758	—	219,340	—	219,340
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,832	2	662	1,519	28	—	7,045	(7,045)	—
計	86,305	47,148	59,384	22,761	10,786	—	226,386	(7,045)	219,340
セグメント利益又は損失 (△)	13,036	4,634	4,135	1,839	697	△35	24,308	(1,024)	23,283

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益)の調整額△1,024百万円には、セグメント間取引消去319百万円及び配賦不能営業費用△1,344百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

- (1) 北米 …米国、メキシコ
- (2) アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド
- (3) 欧州 …英国、チェコ
- (4) その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	83,939	48,055	22,332	26,895	10,537	99	191,860	—	191,860
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,197	1	1,138	1,581	45	2	9,967	(9,967)	—
計	91,136	48,057	23,471	28,476	10,583	101	201,827	(9,967)	191,860
セグメント利益又は損失 (△)	12,199	3,729	3,479	2,919	1,129	△430	23,026	(1,321)	21,704

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益)の調整額△1,321百万円には、セグメント間取引消去224百万円及び配賦不能営業費用△1,546百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

(1) 北米 …米国、メキシコ

(2) アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア

(3) 欧州 …英国、チェコ

(4) その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。